***** 議事録要約について *****

- ・要約はChatGPTを使用しています。
- ・各議事録への参照目安として使用し、詳細は各議事録を参照して下さい。

【1】2023.04.15_第1回_理事会 議事録要約

1. 会長の挨拶を行いました。
2. 各理事の自己紹介を行いました。
3. 各理事からの報告・連絡事項がありました。内務の八木さんとデジタルの水落さんの連絡先が変更されたこと、会館管理の関谷さんは日中は連絡が取りづらいため留守電やメールでの連絡を希望していることが報告されました。
4. 相原地区連合町内会会長会への出席報告があり、相原小学校から校旗更新の依頼が来る可能性があることが共有されました。
5. 回覧物は広報に引き継がれました。
6. 相原まちづくり協議会関連の報告として、総会にて代議員の選出が依頼されており、会長と渉外が対応することが決まりました。
7. 今年度の理事会の開催予定日とイベントスケジュールが共有されました。
8. 役員会の開催予定に関して、班長会は毎月定例開催とし、理事会で協議された事項を班長会で議題とし、役員会決裁を進めることが決まりました。
9. 環境衛生の青木さんからの連絡事項として、町田市へ提出する資料に会長の署名と口座番号が必要であること、スポーツ広場の清掃に関して班長会で説明が行われる予定であること、資源回収の費用が必要であり、立替払いで対応することが報告されました。
10. ふれあい動物村の開催に関して、日程調整が検討されていることが報告されました。
11. 庶務からは会員名簿の配布があり、個人情報保護法について整理し提案する予定であることが報告されました。

【2】2023.05.20_第3回_理事会 議事録要約

1. 班長会は原則第4土曜日18時から行われることになった。
2. 理事の参加は任意だが、連絡事項があれば出席するように依頼されている。
3. 4月25日には会館改修について業者と打ち合わせが行われた。詳細は後で説明される。
4. 4月29日には相原まちづくり協議会総会・懇親会に参加した。総会は報告会のような形式であり、来賓には町田市などの議員がいた。懇親会では人脈作りの重要性を感じた。
5. 5月3日には相原町連合町内会総会・懇親会に参加した。総会は和やかに進行し、懇親会の方が重要だと感じた。
その他、相原地区協議会の総会に参加したが、団体の詳細が分からなかった。
また、自治会館で使用する机と椅子の購入を希望しており、具体的な進め方は後で説明される予定である。
6. 5月5日諏訪神社春祭り奉納・懇親会? 百年会/ふれあいサロンみどりから聞き取をした。
7. 5月28日に消防団5分団の懇親会に参加予定で、感謝の意を伝えたい。
8. 6月25日に相原保全会の集まりで補助金を受け取る予定で、藤倉会計が参加を了承した。
9. 11月19日に三町合同防災訓練が予定されており、出席できるよう予定を立てる必要がある。
10. 退会と準会員に関する議論があり、後日正副会長会で議論した後、理事会に報告する予定。
11. 前回の自治会回収で受け取った戻り金は3か月分で39,600円であり、重要な収入の一部となっている。
12. HPに掲載する原稿募集が行われ、年間の計画や周知したい内容を提出するよう依頼された。HPの周知のためのセミナーが計画されており、班長会で回覧する予定。
昨年のアンケート結果を活用してHPの利用率を上げることが要望された。
13. マイタウンニュースの回覧方法について議論があり、今期は回覧で運用することが決まった。
14. デジタル担当と広報の業務の線引きについて曖昧さが指摘された。
15. 団地祭りの開催について、近年はコロナの影響で中止になっているため、理事会の意向を確認したいという要望がありました。
八木会長からは今期は開催しない方向で説明があり、会費を一時的に300円に減額する事が提案されました。
16. 団地祭りの運営について、役員負担の有無や開催方法について様々な意見がありました。
今後は理事役員ではなく有志に企画・運営を委託する方向性が示され、会長から各同好会に連絡することが提案されました。
17. 会館改修の契約と改修方法についての議案が承認されました。特別委員会が3つの案を検討し、賛成多数でC案(屋根全部を改修する)を推すこととなりました。各案の費用や補足事項も報告されました。
18. 他の協議事項として、購入予定の椅子と机についての予算や使用可能額について話し合われました。

19. 八木会長からの確認を経て、改修工事はC案で進めることが出席理事全員の賛成で可決されました。

【3】2023.06.17_第4回_理事会 議事録要約

八木会長は、他の団体との会合やイベントについて報告しました。
町田市町内会連合総会では、活動内容が重複していることから、会の必要性について議論されました。
消防団懇談会では、消防装置の購入について話し合わせ、スタンドパイプと消防ポンプの順番で購入することが提案されました。
夏祭りや子供神輿の参加についても話し合わせました。
神輿愛好会の総会では、丸山団地の参加について確認され、道路使用許可の手続きが必要とされました。
消防団のポンプ操法大会では、丸山団地担当の部門が3位に入賞しました。

鍵の管理と把握について：誰がどの鍵を持っているか把握するためにリストを作成する必要がある、回答が集計されているが未回答者にはリスト作成を依頼する。

鍵の不足や他の団体の鍵についても確認を行う予定。

案内板について：個人情報の問題や電気代の負担があるため、撤去や内容の変更を検討中。

中林庶務が主導しており、次回の会議で進める予定。

現行の会則について：過去の総会で議決された内容が現行の会則に反映されていない箇所があることがわかった。中元前会長が最新版を作成したが、他の役員からも変更すべき箇所があるとの意見があり、再度議論することになった。

会費について：以前の話で恒久的に300円にする案が出ており、藤倉会計が検討した結果、現状では厳しいと報告された。まだ議論中の事項である。

団地祭りの今後について：役員負担を減らすために実行委員会を作る提案があり、

団体に手紙で連絡し、検討会を行った結果は後述する。

自治会の在り方について：会費や団地祭りなどを含めて自治会のあり方を検討すべきとの意見が出た。

団地祭りの検討会報告では、参加者として自治会、百年会、子供会、子供神輿愛好会、子供太鼓愛好会、囲碁将棋クラブ、丸山谷戸山の会が挙げられています。自治会からは団地祭りの予算がなく、他の町会や団地内からは開催の有無について問い合わせがありました。自治会は祭りをやりたいグループが実行委員会を立ち上げて主導し、自治会は協賛の立場で資金援助や助力を提供することを要望しました。さらに、団地祭りは赤字が続いているため黒字を目指し、若手の募集や知識経験の継承を行うことが求められました。各団体の反応では、神輿や太鼓、囲碁将棋クラブが協力的である一方、踊りの会は自治会に基本的な準備を依頼したいという意向がありました。第44回理事会では、接待に関して中村町会の辞退話が出ていることや、他の町会とは異なり諏訪神社があるために専門組織が存在することなどが話されました。

子供神輿愛好会の鴫田会長は実行委員会を立ち上げ、八木会長を会長に据える提案をしました。議論では祭りの実施を前提とする前に検討すべきとの意見もありました。

他自治会への祭礼金の支出に関して、陽田町会から祭りへの参加案内があり、祭りの開催と5000円の祝儀が要請されている。今年は他の団体の協力が得られない場合は開催しない方針であり、回収ができないため5万円の費用が発生する可能性がある。今年度予算では祭礼費は2万円であり、足りなくなる可能性がある。予算は昨年の実績から設定されており、去年は祭りに参加せず祝儀も支払わなかった経緯があるため、今年の予算は2万円になっている。他自治会への祝儀については疑問を感じており、他町会からもらえる前提で誘いが来ることにも納得していない。対応策として、祝儀や祭りには出席しない選択肢や減額する選択肢、ふれあい動物園や小規模な盆踊りを代替とする選択肢などが検討されている。最終的な決定は八木会長に一任されることとなった。

予備費繰越金について、予算を増やす意見と毎年確保する意見が対立しています。

各種保険について、賠償保険と火災保険の更新情報が確認中です。

ゴミ集積所の掃除当番について、非会員も参加する意見があり、会長の判断で採用されています。ホームページ閲覧講習会が開催され、デジタル化に関する補助金の話がありました。防災備品購入補助金の使い道について、ポンプの購入が検討されています。他にも災害用のブランケットや消火器などの購入候補があります。金額調査と候補の提出が依頼されています。

これらの報告事項は、予備費繰越金、保険、ゴミ集積所の掃除、ホームページ閲覧講習会、防災備品の購入に関する情報をまとめています。

災害時の備蓄水について、期限切れの水をトイレや手洗い用として保存する案が出された。配布や熱中症防止のために一部を使用する意見もあった。アルファ米については、期限前に

災害時の備蓄水について、期限切れの水をトイレや手洗い用として保存する案が出された。配布や熱中症防止のために一部を使用する意見もあった。アルファ米については、期限前に配布する案や販売する案が出され、来月の理事会で対応が決められる予定。

ふれあい動物園の設置については、子供会に作成を依頼する案が出され、規格が決まった後に会長からの打診が行われる予定。

会館改修については、追加見積りが依頼されており、見積りが届いた後に再度検討する予定。

予算案については、活動内容の変化や会館のネット環境整備などの検討が必要とされており、長期的な視点で考えることが提案されている。

八木会長が作成した年間予定表の内容について確認が行われ、ホームページへの掲載も検討されている。

ゴミ集積場の掃除について、各班の状況確認が行われているが、確証を得られない班が多いため、来週の班長会で状況確認が行われる予定。

次回の予定としては、班長会が6月24日、理事会が7月15日に開催される予定となっている。

日時:2023年9月16日(土)17:00~19:00 場所:丸山団地自治会館1階 参加者:現理事11名+1名(池田前河村理事は途中参加)

1. 会長からの報告

- ・子供神輿巡行(8/20)について、お菓子不足と熱中症の問題があり、涼しい時間帯での実施を検討意見が出された。
- ・防災備品の受領(8/24):毛布100枚とブルーシート30枚を受け取り、管理を行った。
相談役会(9/2)では自治会のコンパクト化や会館改修についての相談が行われ、特に決議はされなかった。
- ・ポンプ操法訓練(9/3)でポンプのメンテナンスの難しさや水圧の問題が確認され、防災備品の購入について後日報告されることが決まった。
- ・連合町内会会合(9/6)では相原フェスティバルの話題が中心で、案内のミスによる事故に対する保険について検討が行われた。
- ・正副会長会(9/9)では会費引き下げについて議論が行われ、予算に関する説明や今後の活動目標について検討された。
- ・ふれあいサロンみどりからの椅子の購入要望が承認され、正副会長会で対応が決まった。
- ・相原フェスティバルからの机の寄付要望は検討中で、過去の使用実績などを考慮して対応が検討されている。
- ・三町合同防災訓練(11/19実施予定)について、本部設営などの準備が進行中で、詳細は後日回覧で通知される予定。
- ・来年の賞味期限切れのアルファ米について、自治会内で配布し、余った分は三町合同訓練で配布することが決まった。配付方法は防犯防災担当理事を中心に検討中。

2. 諸連絡

- ・補助金の配布が完了し、消防団への補助金を除いて関係団体への補助金配布は完了している。
- ・スポーツ広場での自転車の問題について、市が張り紙し、効果がない場合には市が回収することが決まった。盗難品の場合は警察に連絡し、そうでない場合は市に連絡すれば良い。
- ・環境整備と広報に関する協議が11/12に予定され、原稿は庶務が作成し、広報に依頼されることになった。
- ・ごみ集積所の看板の破損について、新規看板の作成に関しての情報は得られなかったが、金額確認が進行中であり、藤倉会計も過去の例を調査することになった。
- ・相原フェスティバルの手伝い募集があり、実行委員会からの要求が示された。
- ・市長との会議が9/28に予定されており、参加者と会場についての情報が提供された。
質問は事前に提出する必要がある。
- ・市長と語る会の議題は丸山団地に関するものに限られ、他の関心事は市政懇談会で伝えられることになった。
- ・ふれあい動物園の準備が進行中で、開催は11/4に予定されている。
- ・防災備品についての議論があり、スタンドパイプの購入が提案され、訓練体制の確立後に可搬ポンプの購入を検討することが決まった。また、トランシーバーの必要性も議論された。

2023年度 第9回 理事会議事録要約

2023年11月18日(土) 18:00～20:30 現理事12名2名 中元前会長、池田 前渉外

1. 会長から会合・他団体総会等参加報告・予定・連絡事項

ふれあい動物園、グラウンドゴルフ大会、連合町内会、会館改修特別委員会、正副会長会、相原地区市政懇談会などが含まれています。また、今後の予定としては三町合同防災訓練、諏訪神社秋祭り参拝、班長会・相原フェス慰労会、歳末警戒防犯パトロール訓示式などが計画されています。特に、防災訓練ではアルファ米の備蓄が行われ、ベンチの設置や年末の警戒パトロールに関する連絡もありました。各イベントの詳細や進捗、予定が報告され、会長がこれらの出席・参加を通じて得た情報が共有されました。

2. 諸連絡・協議事項など

- ① 町トレの関連団体承認について、高齢者支援を行っている団体が自治会認定を希望し、会館の使用料免除と自治会からの補助金を得たい旨が報告された。出席理事からは早すぎるとの意見や参加者数の確認が必要との指摘があり、賛成・反対・保留の論議があり一旦保留とされた。
- ② 5班の掃除ノートとゴミ回収場所変更について、5班からの提案があり、変更届が必要なため理事会での承認はせず、利用者間で協議し変更手続きは環境衛生理事に依頼することが決定された。
- ③ 多目的広場のベンチ設置について、以前設置されていたベンチが腐って廃棄されたことから、市への依頼が時間がかかる見込みであるため、自治会独自にベンチの購入を検討することが全理事で賛成された。
- ④ 回覧日程について、近いうちに回覧が必要なものがある旨が報告され、回覧の日程が確認された。広報より、回覧が回りきるまで1～2週間かかる見込みである旨が説明された。
- ⑤ 移動販売車の今後について、八木会長が前回の状況を踏まえ、牛乳や食パンの取り扱いがないなど問題もあるが、購入者数が多いことや次のスーパーができるまでの時間がかかることを考慮し、移動販売車の継続を満場一致で賛成した。
- ⑥ 正副会長会報告では、役員構成の変更や来年度の予算検討が行われた。会則変更により、将来的には正副会長・理事のみが役員となり、役員数を減らす計画が示された。予算検討では、会員数の減少を考慮し、会費収支の健全化が議論され、固定費削減やイベント費用の縮小案も提示され退会者問題が深刻であり、自治会のコンパクト化・スリム化の必要性が強調された。また、役員会の形式や次期理事の選定についても議論が交わされた。
- ⑦ 防災関連の補助金申請が完了しており、許可通知はまもなく届く見込み。補助金支給の条件として、都が公開したひな形のポスターを掲示する必要がある、自治会コメントを編集し印刷・掲示することが報告された。
- ⑧ 救護所開所訓練は12月2日に役員を対象に開催。テントの設置や防災備蓄品の倉庫確認が行われ、毎年実施されることで役員の防災訓練経験を増やし、団地全体の防災レベルを向上させる狙いがある旨が述べられた。八木会長などが出席可能者を確認した。
- ⑨ 動物村に約120名が参加し、用意していた景品はすべてなくなった。来年の団地祭り開催は検討中で、動物村については未定。大川理事からの意見を待っている旨が伝えられた。
- ⑩ 団地入口の案内板について、八木会長が作成したたたき台案が確認され、会員であれば住居情報は既に総会資料で分かるため、各家の枝番は不要か、非会員や希望しない家の枝番表示には許可が必要か、住所情報に加えて防災関連情報を盛り込む案などが挙がり、再度たたき台案の確認が次回理事会で行われることが決まった。
- ⑪ 団地入口案内版の照明について、年間7000円程度の費用がかかっているが、自治会員からの継続希望があり、市に街路灯の申請が行われた。設置には要件があり、設置予定場所近くの家について承認が必要である旨が伝えられ、許可取りは中林庶務が対応予定であることが報告された。

2023年度 第10回 理事会議事録要約

2023年12月16日(土)18:00~21:00 現理事11名1名 池田 前渉外

1. 八木会長からの報告によれば、以下の出席済みのイベントがありました:

- 11月19日: 三町合同避難訓練。来年は丸山団地が主催で、設備は他自治会から借りられる見込み。
- 11月23日: 諏訪神社秋祭り。八木会長が参加し、奉納金について確認があった。
- 11月25日: 相原フェス慰労会。八木会長が参加。
- 12月2日: 避難所開設訓練。理事・班長が対象。
- 12月6日: 相原町連合町内会からの日帰りバスツアー研修の募集があったが、参加希望者はいなかった。
- 12月9日: 正副会長会に八木会長・岡田渉外・八木内務・藤倉会計が参加。

今後の予定には、12月29日の歳末警戒防犯パトロール訓示式、12月29日の消防団激励、1月10日の相原町連合町内会が含まれています。特に、消防団激励において、他町会が用意した激励のビールに対する費用負担が発生することが予想され、出席理事全員が賛成して自治会の負担にすることが決まりました。

2. 本年度の会計締め

今年度の会計は2月末で締めくくる予定。

3. 東京都防災補助金申請

東京都より満額の補助金支給通知があり、1月31日までに購入する必要がある。防災関係のため、会長名義の口座に振り替え、購入後は実績報告書類を提出し、審査を受ける予定。

4. 歳末パトロール人員募集

12月29日に実施予定の歳末パトロールに八木会長・八木内務・岡田渉外が参加することが確定。参加者は17時45分に自治会館で集合し、防犯関連備品の確認を行う。

4. 総会関連の日程・事務作業

総会は4月6日に予定されており、場所は堺市民センターを予約予定。新役員の顔合わせと役職決めは3月2日に予定。総会資料の製本については業者に依頼するのではなく、堺市民センターで印刷し、ホチキス止めとして各戸に配付する予定。委任状回収や各部門の資料についても3月10日から16日にかけて行う。

5. 町トレの関係団体承認

町トレ緑については、今年の活動報告や決算が不十分であるため、認可は見送る方針。

6. 自販機について

自販機の設置を検討中で、具体的な費用や打ち合わせについては今後の相談を予定。

7. 正副会長会からの報告・相談

会則変更や予算案の進捗について報告があり、新設する補助金や準関係団体についての検討が進行中。役員選出や手当、会費、予算案について議論があり、資金不足のため寄付を募る方針も出されている。

次回予定

班長会:12月23日(土)18:00~ 丸山団地自治会館
理事会:11月20日(土)18:00~ 丸山団地自治会館

2024年度 第 11 回 理事会議事録

日時: 2024年 1月 20日 (土) 18:00~ 20:30

現理事 11名 2名 中元前会長・池田 前渉

会合・他団体総会等参加報告・予定・連絡事項

1. 八木会長からの報告
出席済みの会合や活動の報告(谷戸山の会、歳末警戒パトロール、消防団新年会など)
今後の予定(相原地区協議会、団地祭り検討会、いちのいち報告会など)
2. 諸連絡・協議事項
3. 内務辞任の引継ぎについて
八木内務が辞任し、一時的に会長が業務を引き継ぐことが賛成された。
4. 次期役員を選定について
班からの報告により、次期役員を選出が厳しい状況であることが説明された。
5. 堺市民センターの予約完了
総会の予約が完了し、参加者数や委任状の集計に関する確認が行われた。
6. 小型乗合交通委員会
以前の取り組みは現在実施されておらず、今後の予算案について再検討することが決まった。
7. 準会員
過去の総会で決議された内容が会則集に反映されていないことが再確認された。
8. とくし丸からの依頼
移動販売車のアンケートについて、見送りする方向で全理事が賛成した。
9. 東京都防災補助金
防災理事から、購入した物品の報告があり、訓練やスタンドパイプの納品についても説明があった。
10. 町トレみどりに関する規則
関係団体に認可希望をし、関係団体に関する規則の草案を作成した。
過去に補助金支給の際に認識ミスがあり、規則の作成でそのような問題を防ぐ狙いがある。
規則には関係団体の定義や認可・解散の手続き、準関係団体に関する内容が盛り込まれている。
11. 会費について
来年度の予算案には2つのパターン(350円案と400円案)があり、藤倉会計から説明があった。
退会者の増加や予算の厳しさから、会費引き下げのために役員手当や関係団体補助金の減額案が提案された。
400円案が賛成され、予備費も設定された。団地祭りのご祝儀や修繕費用のための予備費の必要性が議論された。
12. 案内板
中林庶務が、案内板の改善案を提案し、出席理事全員が賛成した。
同時に街路灯の申請についても報告があり、近隣住民の許可が取得されたため、設置が見込まれている。
13. 次回予定
班長会: 1月29日(土) 18:00 丸山団地自治会館
理事会: 2月17日(土) 18:00 丸山団地自治会館
14. その他
令和元年度総会資料より抜粋された内容が添付されており、会則の変更が総会で決議されているが、会則集への反映がまだ行われていない旨が記載されている。

2024年度 第 12 回 理事会議事録

日時: 2024年 2月 17日 (土) 1800~2030

現理事 10名 2名 中元前会長・池田 前渉

1. 出席済みの会合

- ・1月25日: 相原地区協議会
- ・2月2日: 電子回覧板いちのいち懇親会に八木会長・中元前会長が参加。改善要望を伝えた。
- ・2月3日: 発電機点検(防災防犯・会計)を八木会長・藤倉会計・丸山理事で実施。
- ・定期点検の頻度について検討する必要があるとの意見が出た。
- ・2月7日: 連合町内会に出席。
- ・2月10日: 正副会長会で総会資料や会則変更について協議。
- ・2月17日: 子供会卒業生送別会。

2. 今後の予定

- ・3月2日: 新役員役決め会。
- ・3月6日: 連合町内会。

3. その他報告事項

- ・東京都の補助金で購入した防災用品が到着した。

4. 諸連絡・協議事項

- ・5班の役員候補についての確認。
- ・14班の会員への連絡不可能な問題についての議論。退会として処理することが決定。
- ・会則・細則改廃についての協議。会則変更案について確認。

5. 予算案

- ・来年度予算案の報告。各項目の検討と承認。
- ・総会資料進捗確認
- ・各担当原稿の進捗状況確認と作業スケジュール。

6. とくし丸について

- ・とくし丸の方針検討。

7. 入退会届の変更について

- ・入退会届の変更案の確認と承認。
- ・総会資料の作成スケジュール確認
- ・次回予定
- ・班長会と理事会の開催日程確認。